

科目名	臨床判断の基礎		時期	時間	単位
担当教員	看護師として5年以上の実務経験を有する専任教員		2年次	後期	15時間 1単位
科目設定理由	<p>少子高齢化や疾病構造の変化、医療の高度化に伴い、医療や看護を取り巻く社会状況は著しく変化してきている。また、在宅医療の基盤整備が促進され看護師の活躍する場も拡大し、より複雑で高度な医療を受ける患者が増加している。そのため、看護師には、看護の対象である患者を正しく捉え、臨床判断能力に必要な基礎的能力が必要となる。そこで、授業を通して、対象の身体に起きている変化や諸側面への影響について分析的に推論し、看護実践につなげるための知識と臨床判断能力を養うために当該科目を設定した。</p>				
学習目標	<p>1. 臨床判断の思考過程を理解する  2. 臨床判断に必要な視点を理解する  3. 授業を通して、自己の課題と傾向を見出す</p>				
修得する看護技術項目	<p>No. 65安全な療養環境の整備（転倒・転落・外傷予防）  No. 70安楽の促進・苦痛の緩和のためのケア</p>				
授 業 計 画					
回数	項目	内 容			備 考
1	臨床判断と臨床推論	<p>1 臨床判断とは  (1) 臨床判断とは  (2) タナーの臨床判断モデルと構成要素  ・気づく  ・解釈する  ・反応する  ・省察する  (3) タナーの臨床判断のプロセス  2 臨床推論とは  (1) 臨床推論とは</p>			講義
2	臨床推論・臨床判断の実際	<p>1 気づくトレーニング  (1) 療養環境から気づく</p>			演習 No. 65
3		<p>1 気づくトレーニング (DVD)  (1) 療養環境にある患者の反応に気づく</p>			講義・演習
4		<p>1 シミュレーション演習のための状況把握  (1) 事例の状況把握のためのグループワーク  ・多角的に患者を観察する  ・知識と看護を関連付ける</p>			演習 シミュレーション演習 No. 70
5~7		<p>1 事例を用いたシミュレーション演習  (1) 患者の状況に気づく  (2) 気づきの項目を関連させながら解釈する  (3) 解釈に基づいて反応する  (4) シミュレーション演習での実践を省察する  ・臨床判断能力を身に付ける意義  ・授業を通して、広がった自己の知見  ・授業を通しての自己の課題</p>			
8		終講試験			
使用テキスト	フィジカルアセスメントガイドブック		山内 豊明	医学書院	
	根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術		任 和子他	医学書院	
参考図書・資料等	臨床判断ティーチングメゾット		三浦 友里子	医学書院	

**評価方法**

演習への取り組み姿勢、課題レポートなどから総合的に評価する